令和7年度「全国学力・学習状況調査」結果

文部科学省では、全国の小学校6年生と中学校3年生を対象として、児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題の検証・改善、また学校での児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善などに役立てることを目的に、平成19年度から「全国学力・学習状況調査」を実施しています。

この調査では、国語と算数(数学)が毎年度、理科と英語(中学校のみ)が3年に1度の調査となっています。

令和7年度は、児童生徒435人を対象に、国語、算数(数学)と理科の教科に関する調査と生活習慣や学習環境に関する質問紙調査を行いましたので、その結果を公表します。

教育委員会では、本調査結果を活用し、児童生徒の学力の傾向や学習、生活の状況を把握・分析するとともに、一人ひとりが確かな学力を身に付けられるよう、学習指導の改善や学力向上の取り組みへの指導助言などに努めていきます。

◆生活習慣や学習環境に関する質問紙調査結果(主なもの)

質問に対して、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した児童生徒の割合を示したものです。

朝食を毎日食べている

	小学校6年生	中学校3年生
幕別町	92.9%	88.6%
全道	91.9%	89.3%
全国	93.7%	91.2%

将来の夢や目標を持っている

	小学校6年生	中学校3年生
幕別町	83.9%	67.6%
全道	82.5%	66.4%
全国	83.1%	67.5%

学校に行くのは楽しい

	小学校6年生	中学校3年生
幕別町	88.2%	79.0%
全道	83.6%	83.0%
全国	86.5%	86.1%

地域や社会をよくするために何かをしてみたいと思う

	小学校6年生	中学校3年生
幕別町	87.2%	70.8%
全道	81.4%	73.3%
全国	81.3%	75.3%

学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている

	小学校6年生	中学校3年生
幕別町	84.9%	72.6%
全道	78.2%	71.3%
全国	79.4%	73.4%

◆教科に関する調査結果(国語/算数・数学/理科)

	小学校6年生	中学校3年生
全体的な傾向	○国語は全国平均を下回ったが、全道平均とほぼ同様であった。算数は全国平均を下回ったが、全道平均を上回った。理科は全国平均・全道平均を上回った。	○国語は全国平均を下回ったが、全道平均とほぼ同様であった。数学は全国平均・全道平均を下回った。理科は全国平均・全道平均を上回った。

○理解している・身に付けている内容

教科	小学校6年生	中学校3年生
国語	○考えを伝えるために、目的に合わせて表現方法を工夫すること ○図表などを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること ○目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけること	○文脈に即して漢字を正しく使うこと ○表現の効果について、根拠を明確にして考えること ○読み手の立場に立って、適切な語句選び、文脈の整合性を確かめて、文章を整えること
算数 数学	○棒グラフから、項目間の関係を読み取ること ○平行四辺形の性質を基に、コンパスを用いて平行四辺形を作図すること ○小数の加法について、数の相対的な大きさを用いて、共通する単位を捉えること	○素数の意味を理解すること ○目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明すること ○証明を振り返り、証明された事柄を基にして、新たに分かる辺や角についての関係を見いだすこと
理科	○土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて、結果を基に結論を導いた理由を表現すること ○顕微鏡を操作し、適切な像にするための技能 ○種子の発芽の条件について、差異点や共通点を基に、新たな問題を見いだし、表現すること	○生命を維持する働きに関する知識を概念として身に付けること ○ストローの太さと音の高低に関する情報を収集してまとめを行う学習活動の場面で、収集する資料や情報の信頼性についての知識と技能 ○植物の茎の横断面や根の構造について適切に表現すること

○課題のある内容

教科	小学校6年生	中学校3年生
国語	○目的や意図に応じて、話題を選び、内容を整理して考えること ○書く内容の中心を明確にし、文章の構成を考えること ○漢字を文の中で正しく使うこと	○自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くこと ○事象や行為を表す語彙について理解すること ○読み手の視点に立って、内容を確認し、誤字脱字や体裁を丁寧に整えること
算数 数学	○示された資料から、必要な情報を選び、数量の関係を式に表し、計算すること ○基本図形に分割することができる図形の面積の求め方を、式や言葉を用いて記述すること ○異分母の分数の加法の計算をすること	○相対度数の意味を理解すること ○必ず起こる事柄の確率について理解すること ○統合的・発展的に考え、条件を変えた場合について、証明を評価・改善すること
理科	○乾電池のつなぎ方について、直列つなぎに関する知識 ○水の蒸発について、温度によって水の状態が変化するという知識を基に、概念的に理解すること ○水が氷に変わる温度を根拠に、海の氷の面積が減少した理由を予想し、表現すること	○元素を記号で表すことに関する知識と技能 ○これまでに学習した理科の知識と技能を基に、化学変化の分解の知識を概念として身に付けること ○気圧について科学的に探究する場面で、探究の過程の見通しを分析して解釈すること